

おわりに

平成25年3月、松本市は「健康寿命延伸都市」宣言を行いました。

国でも推進計画に、「健康寿命の延伸」が重要と謳い、松本市の関係する施策を高く評価しています。

健康寿命延伸への取り組みで、厚生労働大臣賞・自治体部門優秀賞を受賞しました。

松本市では、「健康」について、単に人の健康というだけでなく、生活、地域、環境、経済、教育・文化という視点でも健康という概念を導入し、総合的に健康で魅力ある都市づくりを目指しています。

私たち会派公明党の政策とも共通点が多くあります。これからも、市民の皆様からいただくご意見・ご要望を真摯に受け止めながら、具体的な政策へと昇華させ、その実現を目指してまいります。

ご精読ありがとうございました。



公明党松本市議会議員団

白川延子
近藤晴彦
上條美智子

公明通信

こうめいつうしん vol.1

発行 松本市議会 公明党



市議会議場にて

ここ本会議場で年4回の定例会が開催されます。
市民の皆様からいただいたご意見やご要望について訴えます！

左から 上條美智子議員、白川延子議員、近藤晴彦議員

ごあいさつ

日頃は皆様よりご支援をたまわり、心より感謝申し上げます。皆様に支えられ、市議団3名充実した議会活動をさせていただいております。

皆様からいただいたご意見ご要望について、各種研修会への参加、行政視察の実施、委員会活動、一般質問等を通してその実現に努めています。

このたび会派議会だより「公明通信」を発行し、皆様に報告させていただくこととなりました。

市議団3名一丸となって、市民福祉の向上のために働いてまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

活動報告 Activity Report

会派公明党の主張してきた成果

※会派公明党ではこのようなことを主張、推進し実現してまいりました。

・ジェネリック医薬品の差額通知

後発医薬品（効能はほとんど変わらないが価格が安い）の利用促進を図るため、新薬との差額について利用者の皆様に通知するというもの。

・こども医療費助成事業の拡充

こども医療費について、入通院とも中学校3年生までが対象となりました。

・胃がんリスク検診の導入

胃がんの危険度判定を血液検査で実施するというもの。

・不育症治療費助成制度の創設

不育症治療を行っているご夫婦に対して治療費を助成するもの。

・子宮頸がんHPV検査併用検診の実施

子宮頸がんの検診について、HPV検査を併せて行うもの。

・アルプキッズ支援事業拠点施設建設

発達障害児及びその親を総合的に支援していく拠点施設を南松本の福祉関係複合施設に併せて設置するもの。

・南部つどいの広場事業の実施

南部地域の子育て支援の拠点施設を芳川児童センターの大規模改造事業に合わせて行うもの。

・大規模災害時の被災者支援システムの導入

大規模災害時に行政が行う復旧復興業務を迅速かつ的確に推進するためのシステムを導入するもの。

・行政BCP（事業継続計画）の策定

災害時にあっても行政手続きを継続的に進めるための計画を策定するもの。

・避難所への発電機の配備

避難所における当面の最小限の電力確保へ発電機を配備するもの。

・災害時サポート事業所登録制度の導入

災害時に事業所等の皆さんが、出来る範囲での地域への協力を予め登録するというもの。

・文書館の整備

公文書の保管を安全に行うための文書館を鎌田に建設するもの。

・多文化共生事業の推進

初級日本語教室開催による外国人住民への日本語支援等を行うもの。

・期日前投票通知書への宣誓書印刷

期日前投票に必要な宣誓書を自宅で記入できるように通知書に印刷するというもの。



平成26年度当初予算編成について、菅谷市長に提言・要望しました。

松本市議会では、市民の皆様への広報活動の充実を図るため、地元CATV会社の協力を得て、委員会審査の内容について収録し放送しています。上條美智子議員が委員会の副委員長として出演しました。

年4回、毎定例会の後、特徴的な案件や重要な案件の審査状況について報告しています。



松本市の図上防災訓練を視察。震度6強の地震発生後の行政の取組みについての訓練です。

職員の皆さんには、前もってのシナリオの提示はありません。様々な被害を想定し訓練することで対応力のアップを図ります。

視察報告 Observation Report



太田市へ視察に行ってきました。議場内で記念撮影。太田市では、市の事業推進に当たり、市民の皆さんの参加と意識喚起を目的とする「市民公募債事業」について学びました。短期間での実施事例は全国に多くありますが、太田市ではいろいろと検討する中で10年連続の取組みとなっています。市政への市民参加意識の醸成に役立っています。



県議会の会派「県ク・公明」の皆さんと一緒に静岡県庁へ。医療・健康産業の集積による「ファルマバレープロジェクト」について学びました。松本市でも健康・医療・環境等の企業集積を図り地域の活性化を目指す「ヘルスパレー構想」を推進中です



沼津市へ。災害発生時に有効活用される防災ラジオの有償配布について視察しました。

地元FM局との連携で、災害発生時に各種情報を被災者に届ける取組です。地域には地域のより具体的な情報が必要になります。



豊島区へ視察。乳がん検診の施策について説明いただき、啓発活動は女性（お母さん）に対して行うことで家族へ大いに広がるということが分かりました。



熱海市に視察に行ってきました。会派代表の白川議員が視察に当たった挨拶。熱海ブランドの構築とアンテナショップの取組みについて学びました。

熱海駅横にブランド認定品のアンテナショップを設置してありました。地元企業は認定品として継続できるか、認定基準の品質を確保するための努力を怠ることができません。